

# 富山大学 No.97 学園ニュース

## 特集「就職へのワンステップ」



# 学園ニュース

No.97 CONTENTS

## 特集「就職へのワンステップ」

就職活動によせて	人文学部就職指導委員会副委員長	吉田俊則	… 2
教師を志すみなさんに	教育学部就職指導委員会副委員長	山下三郎	… 3
就職に対する心構え	経済学部就職指導委員会委員長	古田俊吉	… 4
壹万円札の訓え	理学部就職指導委員会		… 5
就職戦線を勝ち抜くために	工学部就職指導委員会副委員長	中谷訓幸	… 6
今から始める就職活動	(株)リクルート名古屋支社	相田一成	… 7
～今年度の就職環境を考え、これからやるべきこと～			
就職活動について	学生部厚生課専門員	廣田浩	… 9
私の就職体験記	工学研究科博士前期課程2年	佐藤雅彦	… 13
目標を持って頑張る	工学部機械システム工学科4年	黄慶雄	… 14

## わたしの研究室

比較文学コース紹介	人文学部比較文学コース3年	宮下理恵	… 15
教育学研究室の紹介	教育学部小学校教員養成課程教育学専攻3年	青山伸也	… 16
私のゼミ紹介	経済学部経営学科	土屋貴重	… 17
分析ならおまかせ	理工学研究科生物圏環境科学専攻1年	高橋憲司	… 18
極秘調査報告ファイル(最高機密)	工学部物質生命システム工学科	応用物性講座一同	… 19

## 留学生コーナー

平成9年度在来生合宿研修に参加して	人文学部 聴講生	ベン ジュッド	… 20
	経済学部2年	蒲 慎 玲	… 21
	経済学研究科1年	陳 盈 村	… 22
	経済学部 聴講生	許 淑	… 23

## トピックス

壁画「輪廻」	附属図書館	… 24
--------	-------	------

## 学生部だより

アルバイトを紹介します	学生部厚生課	… 26
スキー講習会(在来生合宿研修)開催迫る	学生部学生課	… 27

## 保健管理センターだより

ゼミナール式同窓会	保健管理センター所長 中村 剛	… 28
-----------	-----------------	------

## 表紙の作者の紹介



教育学部中学校教員養成課程美術科  
デザイン専攻4年六田夏子デス。

お陰様で懐かしい響きになりつつある今回のテーマですが、まっ先にイメージしたのが紺のスーツでした。就職活動は勉強になるし、その気になれば大変楽しいものです。“自分”についてよく考えることが大切なんじゃないかなあなんて思います。ちなみに六田のスーツは紺じゃなかったし、茶髪もそのまま活動しました。

## 就職活動によせて

人文学部就職指導委員会副委員長 吉田俊則

大学や高校の新卒者の就職難と中堅サラリーマンを中心としたいわゆるリストラ。新聞やテレビで私たちは、社会人としてのスタートラインの状況とその十数年後のありさまを同時に見せられているようなものです。ここ数年、苦勞して就職を決めた卒業生を見ていると、せめて就職後は安泰にと願うのは人情ですが、現実はなかなかバラ色というわけには行きません。大企業神話と終身雇用制が崩れつつあるにもかかわらず、採用の方は依然として新卒優先と卒業時の「一発勝負方式」が主流であり、たとえばアメリカ社会のように転職が「自分のライフスタイルを模索する手段」としてプラスの価値をもつといった状況にもいまだ至っていません。要するにこれは、職と人生の関係についての過渡期であり、しかもそれは当事者にとってはひどく理不尽に見える過渡期だろうと思います。

来春から始まる就職活動にノーハウはもちろん必要ですが、最初にあるべきはノーハウではないような気がします。資料請求の仕方、面接での対応のコツなどは、わきまえておくべきことではありますが、就職活動の焦点ではないでしょう。就職活動の手引きだけを頼りにして職探しをおこなうと、自分にあった職業というよりは、企業のニーズに自分をあわせることになりかねません。ノーハウを身につけて求職活動に没頭する前提には、自分にとっての職業の意味、その比重などについて、自分なりの考えを多少なりとも突き詰めておく必要があります。この点での答えは、人それぞれ千差万別で、どんな手引き書にも模範解答はのっていないのですから。

未曾有の不況といわれて久しいのですが、不況下の就職活動が必ずしも不運なことだとは思いません。大学卒業の時点で好況期に巡りあわせるか否かは、これこそまさに運・不運

だと思いますが、好況時に就職することが一生の幸せを約束するわけではないのもまた事実で、昨今の日本経済の状況はそのことを如実に物語っているものと思われます。

当然ながら不況時には、会社はぎりぎり必要な人員しか採用しようとしません。したがって、ここ数年、そして来春に就職活動をおこなう学生の世代からは、将来において余剰人員の可能性があるもっとも低いといえるでしょう。この点がかつてのバブル経済の時期とはずいぶん事情が違います。

新卒時の就職が人生の決め手であった時代は過ぎ去りつつあります。その分、就職活動に臨む際の心構えは、これをゴールと考えるのではなく、本当の意味でスタートと考える姿勢がいつそう必要となっているのだと思います。がんばりましょう。



## 教師を志すみなさんに

教育学部就職指導委員会副委員長 山下三郎

今年度の教員採用試験の結果がそろそろ出揃う時期になりました。第1次試験の結果からみますと、今年度はやや上向き傾向にあるのではないかと予測されますが、よい結果を心待ちしているこの頃です。

教員採用試験の内容は都道府県ごとに多少の違いはありますが、富山県を例に取りますと、7月下旬の第1次試験をクリアした人達のみ、8月後半の第2次試験を受験することができます。まずは第1次試験を突破することが必要なわけです。第1次試験の内容は、一般教養、教職教養、専門教養（小学校は全科）の知的水準を問う筆記試験と、体育と音楽の実技試験、集団討論（面接）ということになります。

従来、教員採用試験の準備（受験勉強）は、3年生の教育実習が終わってからとりかかるのが一般的でした。つまり、多くの方は12月下旬に実施される公開模擬試験の頃まで勉強が軌道にのらず、ついつい今回は見送りということになってしまうというのが実態でした。しかし、これではどうしても遅く、受験雑誌などによる受験勉強のサイクルは、一般的に8月頃から始めることを前提としています。これに乗り遅れないようにすることが重要なわけです。

当学部の公開模試は、大学生協の協力によって、受験雑誌を刊行する出版社などによるものが採用され、12月、3月、5月と3回実施されます。それを実施する出版社の人達の「富山大学はのんびりしていますね。地方大学のよさかもしれません。他の大学では2年生の夏休み頃から本格的に受験体制に入っているようです」と言うことから、最近の受験情報や教育情報の満載される受験雑誌などは、少なくとも2年生時の8月号あたりから定期購読し、およその心構えを作ることが必要といえるでしょう。

今年の教員採用試験の内容を見ますと、ある程度勉強した人達にとっては、筆記試験ではあまり

差がつかないのではないかと思います。この筆記試験はどうしてもクリアしなければならない関門ですが、それに加え、最近ではこれまで以上に集団討論（面接）の結果が重視されるようになったと言えます。人の話を聞いて適切な意見を述べることができる、人に明るい印象を与える、しっかりしている、はきはきしている、論旨が一貫している、協調性がある、などが評価のポイントとなるでしょう。当教育学部就職指導委員会では、今年度の受験を目前に、4回にわたって模擬集団面接フォーラムを実施しました。80名近い4年生が参加しました。それなりの効果をあげたとは思っていますが、もっと早くから実施すべきだったと反省させられるのも事実です。

富山県の受験願書に「なぜ教師になろうと思ったのか」「自分を売り込むための観点を記せ」などの欄が大きく設けられるようになりました。これをもとにさらに個人面接によって、その人となりを十分に評価しようとするのでしょう。ここでは、学生時代のサークル活動や、ボランティア経験なども大変重要な武器となるようです。最近読んだ本の内容や卒論の取り組みが具体的に問われることもあるようです。また、一芸に秀でるものを身につけた個性豊かな人も高く評価されると聞いています。従来のように、筆記試験による知的水準の高さだけでは合格できなくなったというわけです。

サークル活動やボランティア活動をいっそうたいせつにして豊かな学生生活を過ごし、そこで得たことなどを人に語れるようになることと併せ、できるだけ早く将来を見定めて教員採用試験の準備にとりかかることこそ肝心です。

「2年生の皆さん、けっして早すぎるということはありません。3年生のみなさん、早く軌道に乗せることができれば、けっして遅すぎることはありません」。

## 就職に対する心構え

経済学部就職指導委員会委員長 古田俊吉

超氷河期を脱したかに見えたのが昨年の就職戦線でした。しかしそれもつかの間、昨年末から生じた金融大型破綻やアジア経済不安の下で、日本の経済状況は急激に悪化し、今年6月には失業率が4.3%にまで上昇しています。さらに、余剰人員がまだ200万人程度いるともいわれています。

こうした経済情勢の下で、企業はこれまで以上にリストラに迫られており、特に経費削減のため、新卒採用を含む正社員の削減を強化せざるを得なくなっています。したがって、来年以降の就職戦線が「超超氷河期」の様相を呈することも十分予想されます。

こうした点を踏まえ、就職に対してどのような心構えが必要かを以下に記しておきます。

### [ 基本的な心構え ]

3年生の皆さんには、まず、「来年は就職口が見つからないかもしれない」という危機感をもってもらうなければなりません。また、2年生の皆さんには、景気が上向いたとしても、企業の新卒採用増加に期待をかけるのは無理だということを認識してもらわなければなりません。

なぜなら、企業は今や赤字の回避と短期利益の確保に躍起であり、お金や時間をかけて新卒者を教育することより、専門能力をもった即戦力のある人材の中途採用を優先させるからです。

### [ 就職の秘訣は学力 ]

採用において、「成績より人物」、「学歴不問」などを掲げる企業が増加傾向にあることは確かです。しかし、このような経済不況の下では、バラエティにとんだ人材構成などと悠長なことをいっておれる企業はごく一部です。大多数の企業は守りの経営を余儀なくされていますから、採用選考において、有名大学の学生や成績優秀者を優先す

ることが当然の成り行きといえましょう。

したがって、就職活動において有利な位置を占めるためには、まず勉強し良い成績をとることが何より大切です。成績は、端的に言って、教養や専門知識の水準、作文能力や表現能力の水準を表します。それ故に、成績優秀者ほど人気企業の試験や公務員試験に合格する確率が高いのです。ちなみに私のゼミの例では、NTT本社採用になった学生は国税専門官試験にも合格しました。

また、経済のグローバル化・情報化の進展を考慮すると、英語ができること、パソコンを扱えることが必須です。英語では、英検準1級以上の試験に合格することを目指して下さい。パソコンでは、Eメール・ワープロ・表計算ソフトの操作能力が最低限必要です。

とにかく、期末試験や公務員試験あるいは資格試験など、どのような試験であれ高得点と合格を目指して全力を尽くすことです。そうすれば自ずと道が開けます。

### [ 4大卒は総合職 ]

守りの経営の下では、少数精鋭の経営方針が採られますから、4大卒の求人は必然的に総合職ということになります。また、企業活動の基本は物とサービスの販売にありますから、総合職といっても営業が基本業務ということになります。

女子学生はこの点の認識が非常に甘いといえます。いまだに一般事務志望などといっている女子学生がいますが、そのような求人などほとんどないのが実状です。一般事務で採用されるのは、税理士資格、英検1級以上合格など、独立した職業としても成り立つような資格や能力をもっている場合に限られています。今一度、自分の能力を冷静に見つめ直して下さい。

## 壹万円札の訓え

### 理学部就職指導委員会

福沢諭吉先生の7つの心訓のうち、2つが仕事に関することです。

1つ、世の中で一番楽しく立派なことは、  
一生涯を貫く仕事を持つことです。

1つ、世の中で一番寂しいことは、  
仕事のないことです。

壹万円札をにぎりしめながら、この言葉をかみしめています。人生の指針の7分の2でもある、大切な仕事を選ぶにはどうしたらいいのでしょうか？

以下は、理学部就職指導委員会委員の先生方によるヒントです。

○(1)自分の個性（商品価値）を、日々の生活の中で磨いておきましょう。

(2)新卒者は社会（会社）にとって最も魅力的な商品なので、卑屈（受け身）にならないようにしましょう。

（化学科 安田祐介委員）

○自由応募の会社に自分で連絡するよりも、就職担当の先生に相談し、会社に連絡をとってもらう方が、会社から真剣に対応してもらえます。理系では特に、自由応募のつもりでも、企業から、「学校の推薦を貰ってきたら内定にします」といわれる場合が多いのです。

（物理学科 常川省三委員）

○就職指導委員会委員の先生に、今までの卒業生の例を聞くようにして下さい。ここ数年で、地球科学科学生の就職先の傾向は、コンサルタント系や一般情報システム関連の企業が主流です。また出身地に戻って求職活動する学生も多くなる傾向です。（地球科学科 川田邦夫委員）

○大企業は大なり小なり病んでいると思います。今こそ、中小企業が君を生かしてくれるような気がします。（数学科 東川和夫委員）

○(1)アルバイトをするときには、将来希望する就

職先、あるいはそれに近い職種のところで行うのがよいでしょう。

(2)1年先輩の就職活動の体験談を積極的に聞きましょう。

(3)帰省地で就職を希望する人は、3年生の時から、帰省したときに情報を集めるよう心掛けましょう。（生物学科 小松美英子委員）

○(1)（3年生1-3月）就職活動の最初は、自分がどのような職種の、どのような会社に就職したいのか、十分考えることから始まります。そしてまずは、希望職種（会社）の枠を大きく広げて、資料請求ハガキ（インターネットでの請求も増えています）をできるだけ多く出し、会社とのコンタクトを多く得ます。この際、ハガキに対する会社からの反応は、数十社、数百社に1社くらいの確率であると理解しておくべきです。

(2)（4年生4月以後）この後うまくいけば、会社訪問、面接、入社試験と続くこととなります。そこで、面接を想定して、自分の性格（長所・短所）や、特技、趣味、家族構成など、よどみなく、しっかり答えられるよう準備しておくべきです。また、卒業論文・卒業研究の内容もしっかりと把握しておくことは、言うまでもありません。この為に、指導教官の先生からアドバイスをもらっておきましょう。当たり前のことですが、希望する会社の内容を十分調べ、その会社で働くことを、どれくらい熱望しているかを伝える手段をも、しっかり考えておきましょう。

（生物圏環境科学科 中村省吾委員）

## 就職戦線を勝ち抜くために

工学部就職指導委員会副委員長 中谷 訓 幸

工学部の卒業・修了予定者で就職を希望している者は、8月末時点において大半が就職予定企業が確定しており、その割合は昨年とはあまり変わらないようです。しかしここに至るまでの過程は、昨年よりも相当に厳しかったように思われます。すなわち第一志望の企業に合格できず志望変更を余儀なくされた者や、内（内）定通知が届くのに非常に時間がかかりいらいらさせられた者などがかなりいたようです。これはもちろん、一段と厳しくなった経済情勢を反映して、多くの企業が採用に対して極めて慎重になっていることが原因でしょう。経済情勢の急速な回復が望めそうにないことから推察すると、来年度の就職状況は、さらに厳しくなることが予想されます。今年度の就職担当教官（電子情報工学科電子コース）として、学生諸君と就職活動をともにしてきて感じたことを以下に記しますので、来年度の就職戦線を勝ち抜くための参考にして下さい。

第一に重要なことは、よく言われることですが、自分の就職したい業種や職種をはっきりと決めておくことです。これは大げさに言えば、各人の人生設計を自分なりに描いておくことですが、工学部の学生はこのことに関してほとんど準備の出来ていない者が多いようです。就職試験の際の面接や作文では、必ず志望動機や将来やってみたくことが質問されますが、これにうまく対処できない原因の一つがここにあるように思われます。

次に重要なことは、プレゼンテーションやコミュニケーションの能力が重視されるということです。理工系の卒業生であっても、特定の技術分野の能力が期待されるだけでなく、自己表現力やコミュニケーション力も不可欠です。これは産業構造が非常に複雑化しているためで、この傾向は今後ますます強まっていくと思われます。したがって、自分の主張したいことを明確に記述あるいは口述

し、相手の主張を的確に把握するという基本的な能力を高めることが絶対に必要です。

第三に、言うまでもないことですが、基礎学力です。高度な専門知識や能力を試す企業は極めて少なく、むしろごく基礎的な知識や学力を試してその結果を足切りに使う企業は非常に多いようです。かつては学校推薦の場合には、学力試験はほとんど無きに等しいこともありましたが、現在は基礎学力の不足を不採用の理由にすることが多くなってきました。

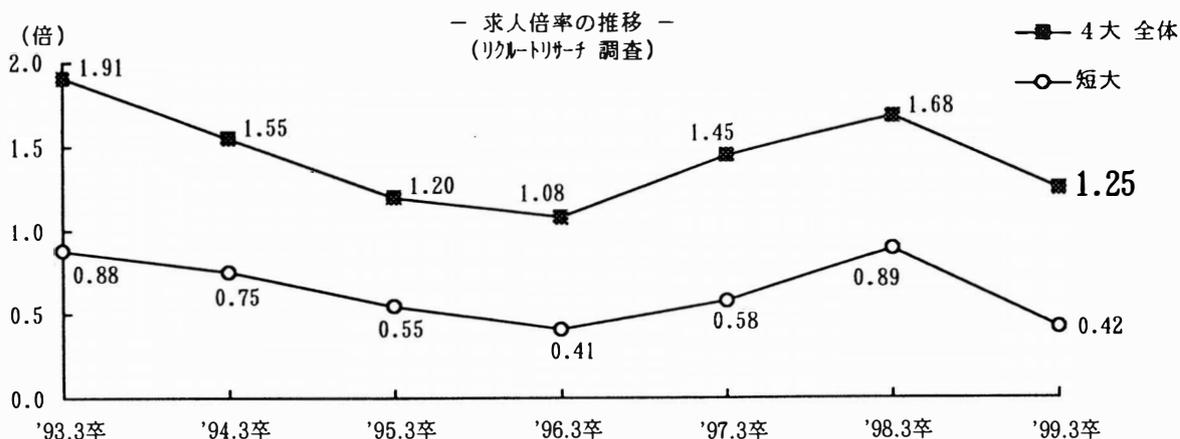
就職活動に際して留意すべきことは他にも多くあると思いますが、少なくとも上記のことに関しては心しておくべきです。もちろんこれらはいずれも短期間で身に付くものではなく、常日頃の研鑽と心がけ次第であることは言うまでもありません。

さらに気の付いたこととして、地元企業を対象を限定することは非常に選択の幅を狭くし、厳しい状況に追い込まれる場合が多いということです。もちろん個々人の事情が有りますが、できれば対象を出来るだけ広くしてほしいと思います。特に女子の場合がそうです。男女雇用機会均等法からいえば問題の多い点ですが、実際問題として県内企業の技術系女子の採用枠はそれほど多くはありません。しかも都会の大学出身の多数のUターン組との非常にレベルの高い競争になります。ともかく男女ともに、グローバルな気概を持って就職戦線に望んでほしいと思います。

今から始める就職活動 ~今年度の就職環境を考え、これからやるべきこと~

㈱リクルート名古屋支社  
コミュニケーションネットワークグループ  
相田 一成

E-mail: kazunari@r.recruit.co.jp



富山大学の皆さん。こんにちは。この稿は特に3年生の皆さんに向けてのアドバイス、または知っておいてもらいたいことです。

いきなり最初から求人倍率のグラフを出しましたが、じっくり見ていただきたいと思います。現在の4年生（'99.3卒業予定者）の求人倍率は1.25倍。つまり一人の学生に対して「ウチに入社して下さい。」という会社が1.25社です。この数字が多いのか少ないのかはグラフからも一目瞭然ですが、学生が会社を選べない数字です。（バブル時代は3倍以上の倍率がありました。）来年はもっと良くなるのでは…という期待もしたいですが、ご存知の通り新聞、TV等どんな情報から見通しは明るいという言葉はありません。ですから、来年も今年並み、もしくはもっと下がるのではないかと考えていた方が就職活動の心構えにおいて良いと思います。

皆さんのほとんどは「3年生の今から就職のことなんて考えられない。」と覚えているでしょう。実際私も仕事柄多くの学生に会っていますが、だ

いたいの3年生は秋の頃は、なんとなく意識している。例えば「先輩は〇〇に決まったらしいな。」とか「スーツを着てがんばったなあ。」というくらいです。「先輩も何とか決まったんだから自分もどこかに内定をもらえるだろう。」と安易に考えている方も多くいると思います。確かにがんばればどこかに内定すると思います。

しかし、就職活動の意味を考えて下さい。内定をもらうことが最終のゴールではなく、本当に自分がやりたいこと、そしてそれができる会社を探すことだとは思いませんか？転職や独立、結婚・出産退職（女性）をしなければ40年近くその会社で勤めることになります。もしその会社で自分のやりたい仕事がなかったら、また社風や人間関係で合わなかったら、せっかく入社したのにもったいないですよ。できることなら自分に合った会社選びをしたい…そんなことを考えると今からじっくり考えていかなくては…と思いませんか？そのために4年生になるまでに二つのことを絶対やっていただきたいと思います。



まずは、『自己分析』もうひとつは『業界・企業研究』です。特に自己分析は就職活動の柱になってきます。なぜ、この二つが必要かという、ここ数年の就職活動をした学生の特徴を伝えれば分かってもらえると思います。

「内定をもらいまくる学生」と「落ちまくる学生」この二極分化が最大の特徴です。皆さんの先輩にもいらっしゃると思いますが、何社も内定をもらっている方。もう一方でまだ内定がもらえていない方。なぜこういう現象が頻繁に起こるかという、結論から言うと自己分析がしっかりできているか、企業研究がしっかりできているかの違いなのです。自分のやりたいこと、得意な分野がしっかり分かっていること。これを軸にして会社を研究する。そうすることによってこの会社は自分のやりたいことができる会社かまたはそうでないか分かってきます。つまり自分と相性が合うか合わないかが見えてくるのです。内定をもらいまくる学生というのは自分に合う会社を見つけるのがうまい学生なのです。反対に言えば、自分が何をやりたいのか、できるのかが分からずに会社を探すというのは、喩えは変ですが自分の性格も分からず、もちろん自分に合う性格（タイプ）の人も分からないまま結婚相手または恋人を探すようなものです。

自分を分析するっていうと堅苦しいですが、まず自分の性格、やってきたこと、その中でがんばったこと、自分の興味のあること、いろんなことを振り返ること、考えることです。最初から自分がやりたいこと、この仕事ならやってみたいということは分からないと思いますが、焦らずじっくり

考えて下さい。きっと年末くらいまでにだいたい方向性は見えてくると思います。それから会社研究をして下さい。なにがなんでも数多く資料請求をする学生も多く見られます。たくさんハガキを出すことは決して悪いことではないのですが、会社研究をする際も自分の軸（自己分析）を基にやって下さい。この会社でできる仕事はこんなことがあって、その仕事を実際自分がやったら果たしてできることなのか？ヤリガイは見つけられるだろうか？自分の能力は活かされるだろうか？そんな事を考えて会社研究をして下さい。こんな感じで会社研究をしていけばきっと相性の良い会社が見つけられると思います。

今まで要点だけをまとめたつもりで書いてきましたが、最後にもう一つだけ覚えておいて下さい。就職活動はみんながリクルートスーツを着て会社訪問をしたり、説明会に行ったり、面接を受けたりすることだけではありません。就職することは人生の大半を決めること。ならば、人生をハッピーに過ごしたいですね。そのために今からいろいろ考える・悩む・迷う…ことも立派な就職活動です。ただ目に見えない、目立たないだけでこの部分が一番重要だということです。

いろいろ頭に浮かぶまま、ここまでできてしまいました。分かりにくい点も多くあると思います。また会社訪問の方法、面接のポイント…いろいろご質問もあると思います。メールアドレスが冒頭にありますので遠慮なくお送り下さい。できる限りお答えいたします。最後になりましたが、皆さんの就職活動を心より応援いたします。がんばって下さい。

## 就職活動について

学生部厚生課専門員 廣 田 浩

### I 今年度の就職状況

来春卒業予定者の求人状況は、長引く不況のあおりを受け、今春に比べて採用人数を減らした企業が多く、数年前の超氷河期に逆戻りした感がありました。また、昨年度から就職協定が廃止されたことに伴い、企業の囲い込み現象が多く見られ、4年生の就職活動は昨年に引き続き厳しい状況にありました。

就職内定状況は、正式内定日の10月1日以降に調査しますが、7月末現在で8割程度内定者が決まっている学部もあるようです。卒業までには、希望者全員が就職できるよう期待されます。

### II 本学の支援体制

本学では、このような厳しい状況を踏まえて、学生への就職支援体制を強化するため就職指導業務等の充実を図っています。

まず、就職指導体制としては、各学部就職指導委員会を設けて、就職指導に関する事項や就職

ガイダンスの実施等について協議し、また、就職指導担当教官が学生の就職指導や相談、就職先の開拓等を行っています。各学部の事務室（学務（学生）係）にも就職事務を担当する事務職員がいて、一人一人の学生に応じたきめ細かな就職指導を行っていますのでお気軽に尋ねてください。学生部厚生課には、就職指導担当の専門員が配置されており、就職事務の総合窓口として、就職情報の提供や学生の自己分析・適性の発見、就職活動の進め方等個別相談に応じています。

学生の就職対策の一環として、各学部では、就職に関するガイダンスや講演会、公務員試験の説明会、模擬試験等の行事が10月以降に開催されますので、掲示に留意して積極的に参加して有効に活用してください。全学部対象の行事としては、次のとおり計画しています。詳細については後日掲示しますので、積極的に参加し、就職活動に役立ててください。（1・2年生で関心のある方は参加してください。）

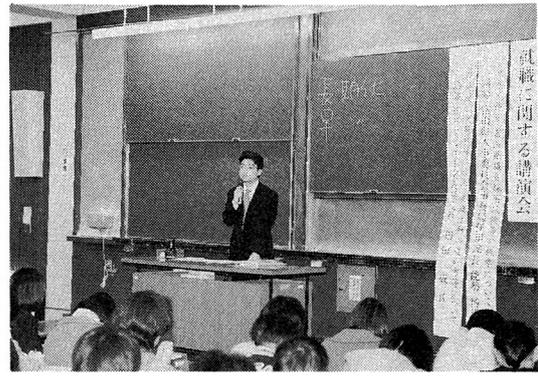
### 全学就職講演会等実施計画（予定）

時 期	内 容
平成10年11月11日(水) 13:15~	就職に関する講演会／就職情報全般、面接のポイントほか 講師 (株)リクルート名古屋支社担当者
11月17日(火) 13:00~	公務員採用試験に関する講演会／国家公務員採用試験等の概要について 講師 人事院中部事務局担当者
11月25日(水) 13:15~	就職に関する講演会／面接試験における自己表現について 講師 (株)ディスコ名古屋支社担当者
11月30日(月)	就職に関する講演会／仕事と育児との両立について 講師 富山女性少年室長ほか
平成11年1月下旬	就職に関する講演会／教員採用試験等について 講師 富山県教育 委員会担当者
1月下旬	公務員採用試験に関する講演会／地方公務員採用試験等の概要について 講師 富山県人事委員会 担当者

この他に、例年4月に「公務員採用試験に関する説明会」を開催して、警察官・国税専門官・労働基準監督官・裁判所事務官・法務教官等の採用試験等の説明を行っています。



(熱心に耳を傾ける参加者)



(就職講演会)

さらに、就職活動の一助として、各学部・学生部厚生課には、就職資料室や就職資料コーナーが設置してあり、求人票や会社案内、公務員採用試験の案内、就職情報雑誌等の資料や就職専用のパソコンが備え付けてありますので、企業研究等に大いに利用してください。特に、最近インターネットによる企業情報の公開が増えていますので、就職専用端末機や総合情報処理センター・附属図書館の端末機等を利用して、迅速に情報収集を行ってください。

### Ⅲ これからの就職活動の進め方

就職活動は、文系・理系や職種、公務員等によってスケジュールが異なります。また、進路を入学時に決めている人もいますが、大方の人は3年生になってから就職試験を意識し始めるようです。進路は早めに決めることが肝心です。

#### 自己分析

受験先を決める前に、具体的な就職活動の方向性と積極性を生み出すために、「人生の夢は何か」「自分のしたいことは何か」「自分のできることは何か」「向いていることは何か」つまり『自己分析』をしっかりとっておくことが必要です。このことは面接試験のクリアにも役立つものです。企業担当者からは、今年の就職活動では早期化もあって、自己分析を十分せず会社訪問に来たとの指摘がありましたので、注意してください。

後は、一般企業にするのか、公務員になるのか、さらに職種や勤務地等を検討していくことになり

ますが、意思決定は早めにする事です。

#### 情報収集

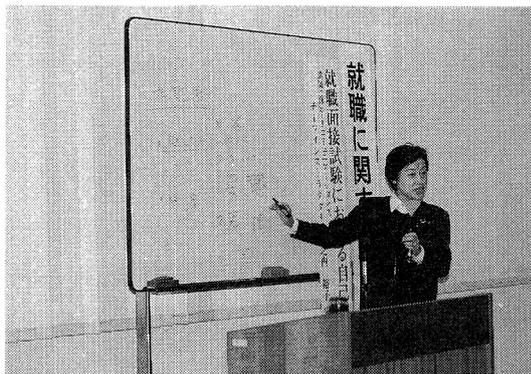
情報収集には、就職情報誌（10月頃から登録して請求）や会社資料、OB訪問、企業合同説明会、就職講演会、インターネット利用等の方法があります。これらで得た情報をもとに、両親や指導教官、友人等と十分相談して、後で気持ちが振らつかなないように、熱意をもって進むことが大切です。

#### 就職試験

多くの企業が一般常識試験を実施しているので、新聞で話題となっている事柄や用語等に日頃注意している必要があります。一般常識に欠けている等の理由で失敗する例も少なくありません。学力試験は、日頃の学習に尽きますが、面接試験で大事なものは、マニュアル的ではなくて自分の考えをはっきりと述べ自己PRすることであり、新聞等を通じて社会情勢に目を向けることはもちろん、部活等交友を広め、人間の幅を広げていく努力が要求されます。

### Ⅳ 終わりに

この厳しい経済状況下で、企業にとっても真に必要な人材を獲得しようとしており、当然就職試験でこのことが反映されていることを前提に、悔いの残らない就職活動を進めてください。さらに、試験に限らず、自らの「将来像」を考え、人生の目的を決め、それにチャレンジしてほしいと思います。



(就職講演会)



(公務員採用試験職種別説明会)

【参考資料】

表1 最近の就職率及び求人件数

区 分	平成2年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	
就 職 率 (%)	全体	97.0	92.7	91.1	90.5	90.3	89.9
	男子	98.5	95.4	94.3	92.7	93.3	92.6
	女子	94.4	89.3	87.0	87.0	86.8	86.1
求 人 件 数 (件)	5,973	5,017	4,495	4,700	5,517	7,801	

(注) 求人件数には、公務員及び教員の数含まない。

表2 平成9年度学部別就職・進学状況

(人)

学 部	卒業生数	就 職 希望者数	就職者数	就 職 率 (%)	進学者数	そ の 他
人 文 学 部	209	170	140	82.4	17	22
教 育 学 部	228	193	150	77.7	21	14
経 済 学 部	433	358	338	94.4	12	63(27)
理 学 部	224	137	125	91.2	62	25
工 学 部	405	262	254	96.9	141	2
合 計	1,499	1,120	1,007	89.9	253	126

( ) 内数字は、経済学部夜間主コース学生の既就職者で内数。

(進路別比率)

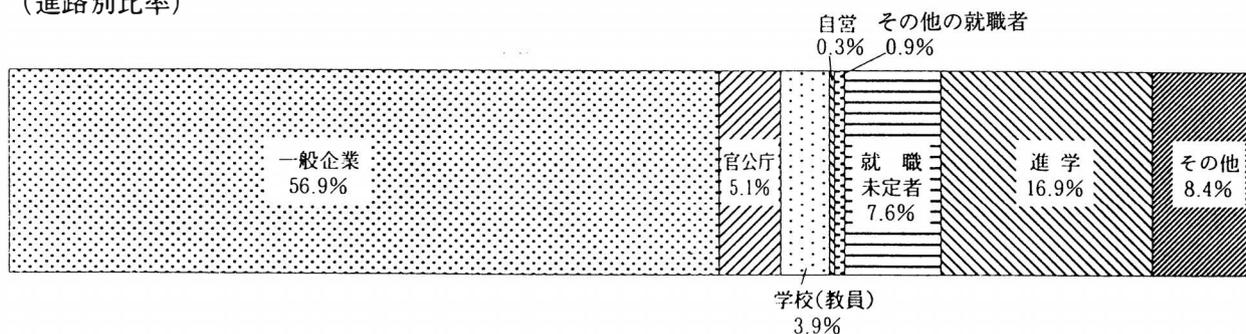


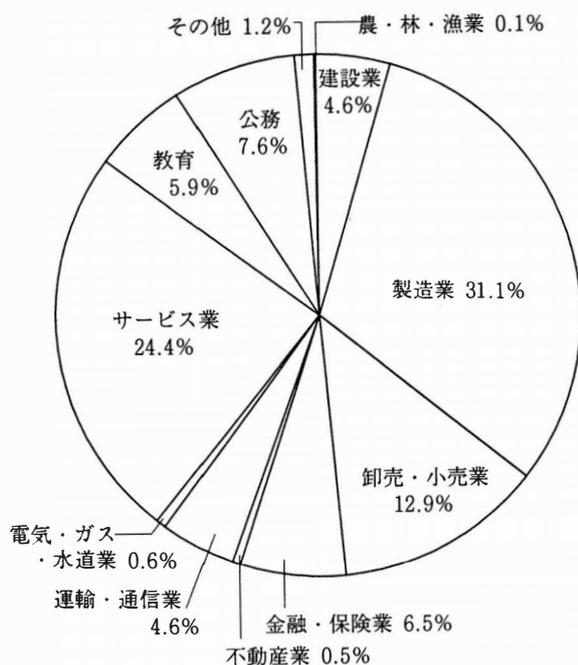
表3 平成9年度産業別就職状況

(人)

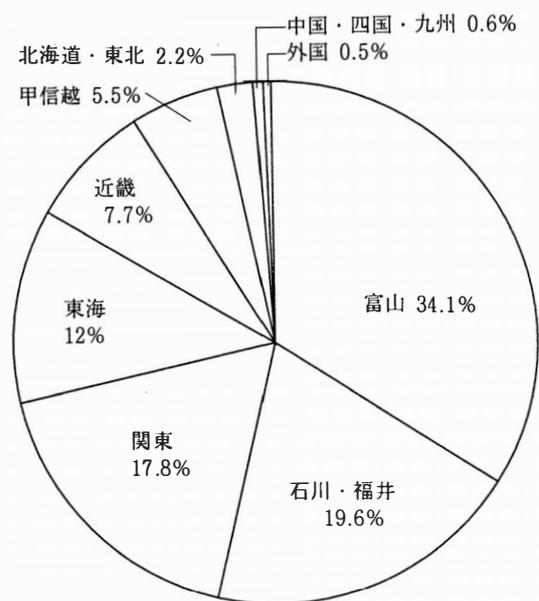
学部 産業別	人文学部	教育学部	経済学部	理学部	工学部	合計
農・林・漁業	1(1)					1(1)
建設業	3(1)	8(4)	24(5)	6(2)	5	46(12)
製造業	29(15)	9(7)	64(17)	35(14)	176(34)	313(87)
卸売・小売業	37(26)	27(19)	56(18)	7(2)	3	130(65)
金融・保険業	7(4)	5(5)	50(13)	2	2(2)	66(24)
不動産業	3(1)		2(2)			5(3)
運輸・通信業	10(6)	5(3)	26(2)		5(2)	46(13)
電気・ガス・水道業			3(1)		3	6(1)
サービス業	23(18)	36(28)	83(31)	58(19)	46(10)	246(106)
教育	5(4)	41(34)	1	10(5)	2(1)	59(44)
公務	22(15)	19(14)	25(6)	7(2)	4(1)	77(38)
その他			4(1)		8(1)	12(2)
合計	140(91)	150(114)	338(96)	125(44)	254(51)	1,007(396)

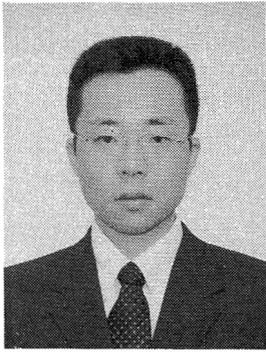
( ) 内数字は女子で内数。

(産業別就職比率)



(地区別就職比率)





## 私の就職体験記

大学院工学研究科博士前期課程 2年 佐藤 雅彦

私が就職活動を始めたのは、学校に求人が集まり始めた4月中旬でした。その頃にはまだ、就職するということに対して、はっきりとしたことを考えてはいなかったのですが、自分自身では、次に述べるようなことを重要視し会社を選択する上での一つの指標としました。まず始めに、会社の規模は関係なくとも自分自身を育ててくれるような会社であること。これについては、会社に入ってからの新入社員研修の期間や社員教育の内容、配属先の決定方法や離職率などを参考にしました。通常、私のような工学部出身者に対して製造業の場合、会社の基本となる事業所や工場に新入社員研修として配属されるわけですが、その期間が長ければ長いほど良しとしました。そして、研修が終わった後も何らかの社員教育が行われること、次にその後に配属先の決定方法や離職率について検討しました。以上の点について人事担当者に質問しましたが、いやな顔もせずに答えてくれ、会社が仕事をする環境に充分配慮していると考えられました。

私の場合、事前に工場見学を行いました。ここではエントリーシートを書き、事業内容についての質疑応答が行われました。エントリーシートに記入したことは次の段階に進んだときに聞かれることがあるのでしっかりと覚えているほうが良いでしょう。入社試験は一次試験と二次試験がありました。一次試験は一般常識と英語と面接でした。一般常識は時事内容が基本となっており、高校入試程度の問題が出ました。英語は専門用語をふんだんにちりばめたものですが、内容的には大学入試程度の問題でした。試験についての情報が全く無かったので恥を忍んで会社に電話して聞い

てみましたが、これにも親切に答えてくれました。最後に面接ですが、今までにきちんとした面接など受けたことが無く参考にするということいえば自分より先に面接を受けた友人の話や、有名な面接本ぐらいしかありませんでしたが、志望動機と自己紹介だけは人前でもきちんとと言えるように何度も何度も練習していきました。実際の面接は、何度も練習した志望動機や自己紹介はさらっと流され面接時間の大半は自分の研究内容を発表してそれについての質問に答えるというものでした。ここに書いたことは会社によって違ってくるのでその状況に応じて対策を考えれば良いと思います。次に二次試験に進んだわけですが、ここでは、作文と役員面接と健康診断が行われました。作文のタイトルはその場で発表されるので、何にも考えずにいきました。役員面接ですがここでは一次面接のときとは違って志望動機や自己紹介で終わっていったように思います。健康診断は、ふつうのものでした。二次試験の待機場所にいたときにその場の人間の数を数えてみたらちょうど来年の採用人数とぴったりだったので全然安心していましたが、後日日々定者を集めての懇親会に行ったときに二次試験のときにいた人間は半分ほどしかおらず、後の半分は五月に採用された者であるということを知りました。役員面接は役員との顔合わせではなく、ふるいにかける場であるので気を緩めないほうが良いと考えます。また、会社を選ぶ際に自分の希望する会社の思惑・人材像を裏読みし対策を練っていくことも必要でしょう。

以上が私の就職に際して準備したこと、就職試験を受けた所感です。



## 目標を持って頑張る

工学部機械システム工学科機械情報計測講座 4年 黄 慶 雄

(マレーシア)

私が就職のことを考えてもいない頃、留学生の先輩たちが東京を始め、いろいろな所へ就職説明会や会社訪問などに参加する姿をよく見ていました。その先輩たちは、「就職するために様々な企業の説明会や会社見学などに参加しなければならないし、自分が興味を持っている企業があれば筆記試験や面接試験も受けなければならないので、かなり大変なことだ。」とっていました。でも、私はその時そう思いませんでした。なぜなら就職説明会に参加するために、いろいろな所にも行けるし、様々な会社の見学もできるから、就職活動という時期はとても楽しく、面白い時期ではないかと思っていました。

四年生になって、自分自身がこの“楽しく、面白い”と思っていた就職活動を体験したら、ようやく先輩たちの辛さが分かりました。留学生は日本人学生と違って、勤務地が一番の問題でありました。日本で就職するか、母国で就職するか、また他の国で就職するかということです。私は自分の専門を生かせる会社で、将来母国へ戻れる可能性のある会社を希望し、それを目標にしました。自分の希望条件にあわない会社へは絶対応募しないと考えました。

四月から毎日のように学校やインターネットで企業の資料を探したり、会社に資料請求のハガキを出したり、電子メールを書いたりしました。しかし、その十分の一の企業しか返事が来ませんでした。それは留学生を募集している企業が限られているためでした。ですから、留学生を募集している企業の情報を手に入れるのでさえも大変苦労しました。私が参加した就職説明会は四回あって、全部東京で行われました。いろんな企業が共同で開催する説明会であり、参加の際にかかる交通費や宿泊費は一切支給されません。そのためのお金も少なくありませんでした。しかし、自分の希望

条件（仕事内容や給与や勤務地など）にあう所はなかなか見つかりませんでした。六月になってようやく希望に合う会社が見つかり、入社試験を受けましたが、残念ながら内定をもらえませんでした。その後も希望する会社が見つかりませんでした。

“時は人を待たず”，知らないうちにもう八月中旬になりました。結局、八月までに一つの会社しか受けていませんでした。まだ就職内定をもらってない私は「もうそろそろ就職活動の最後の段階ですから、もっと積極的に探さないと…」と就職担当の先生に言われました。そこで、もし次の会社が不合格だったら、もう自分の志望条件を変えようと思えました。

そして、ここだと思える会社を決め、試験を受けました。その面接試験で、「貴方を期待していますので、頑張ってください。」と会社社長に言われました。そのとき、“やった！”と心の中で叫びました。自分の志望条件にあう所から内定をもらえて、とてもラッキーだと思いました。あきらめかけた目標ですが、なんとかしたいという気持ちを持ち続けたことが良かったのかもしれないと思います。

先輩たちに言われたように、就職活動のためにいろいろなことをしなければならないのは本当に大変なことだと深く知りました。私が一番辛く感じたのは夏場に冬用のスーツを着て、いろいろな所へ行くことでした。それは私が一着のスーツしか持っていないためでした（これは冗談です）。私は二つの会社しか受けませんでした。体力的にも精神的にも本当に疲れました。しかし、この就職活動を通して、社会人になる前にいろいろな経験や勉強をしました。最後に、早めに情報収集して、積極的に入社試験を受けるのが私自身の体験から一番重要なポイントと思えました。

## わたしの研究室

### 比較文学コース紹介

人文学部比較文学コース3年

宮下理恵

よく、友人から「比較文学とはどのようなものなのか」とか、「普段授業でどのようなことをやっているのか」などと尋ねられる。わたし自身も、大学に入学してから初めて「比較文学」という言葉を知ったくらいである。当然、それまでは比較文学がどのようなものなのかは全く知らなかったが、そんなわたしが今、比較文学コースに所属しているのだから世の中はわからないものだ。

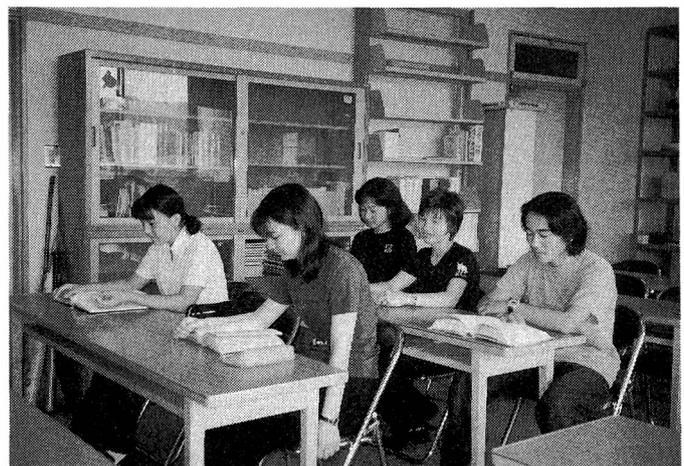
ここで、比較文学コースの紹介をすると、わたし達を指導してくださるのは、渡邊先生と跡上先生、それに非常勤の八木先生である。それから、院生1名と、4年生1名、3年生4名、2年生3名の学部生で構成されているのがこのコースである。人文学部の他のコースと比べると、人数は少ないほうで、そういえば人文学部の球技大会にも人数が足りなくて最近は出場していないのである。演習室は、校舎の4階（最上階）にある。しかも一番奥である。だから、移動が結構大変だったりする。

先生方はそれぞれ、細かくわかりやすい指導をしてくださる。授業ではあらかじめ担当を決めて発表をし、その内容について一人一人が意見を述べたりもする。わたしは自分が知識不足であると思っているが、授業を通して、同じコースで学んでいるみんなから、先生方から、いろいろなことを学ぶことができるのが楽しい。講義によっては、他のコースの学生も結構来ていて、コースの学生だけの授業とはまた違った雰囲気になる。

「比較文学とはどのようなものなのか」と尋ねられても、わたしはまだまだ勉強不足でうまく答えられない。文学の国際交流、例えば日本文学と外国文学との関係を研究し、文学をより深く理解することや、文学と他の学問、文学と美術や音楽など他の芸術との関係を研究し、文学をよりよく理解することを目的とする学問なのだと思うが、他にもいろいろあって書ききれない。

限られたスペースでは、詳しく紹介することが出来ないが、だいたいこんな感じである。

わたしは、もっともっと人数が増えてにぎやかなコースになればいいな、と思っている。もし興味を持ってくれた方がいたら、比較文学コースを訪ねてみてください（先程も書いたように、語文棟校舎の4階の一番奥が演習室）。



## わたしの研究室

### 教育学研究室の紹介

教育学部 小学校教員養成課程 教育学専攻 3年

青山 伸也

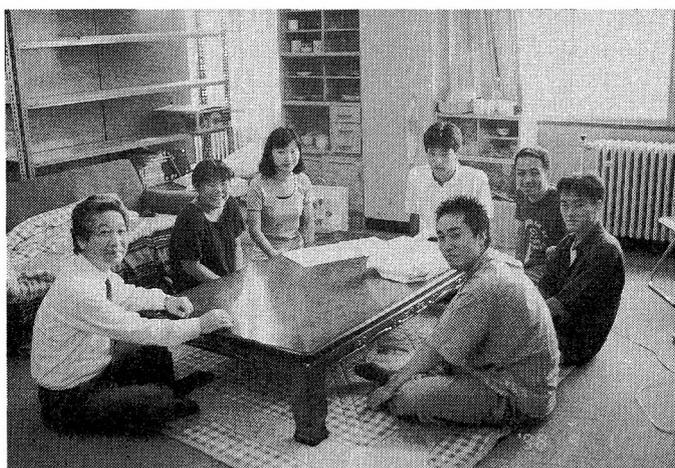
「教育学って何をやる場所なの」と私は今まで幾度となく聞かれました。そう聞く人たちはだいたい各教科や教育心理学よりも教育学は何をやっているのかイメージしにくいというのです。なるほどそうかもしれません。そこでこの場を借りて我が教育学研究室を紹介したいと思います。

そもそも私達が学んでいる教育学とは何なのかを一言でいえば教育について研究する学問のことです。これではあまりに漠然としていてやっぱりわからないといわれるかもしれませんね。そこでこれまでの卒業生の卒論の題をいくつか紹介して、ひとつ教育学というものをイメージしていただこうと思います。卒論題には例えば「学校週五日制に関する一考察」「学校における体罰に関する一考察」「生活綴方教育の現代的意義について」「個の確立と主体性の関連について」「児童館の教育施設としての可能性について」などがありました。少しはイメージできたでしょうか。この様に教育学の対象は教育に関することであればだいたい何でもいいので、その範囲は非常に広いのです。

私達教育学専攻生はこういった教育学を普段は教育哲学や教育史、教育社会学、教育課程、学習指導、教育学演習などといった授業を基に学んでいます。ここでは4年生での特別研究へとつながっていく教育学演習を紹介しましょう。

宗、宮崎両先生の演習では共通の文献、資料等を読み、担当者がレジユメを作り発表、そして討論するということが行われております。広瀬先生の演習ではその週の教育記事の発表、そして実践記録の分析が行われています。こういった授業を通して幅広い教育の分野にふれ、考察を深めていき、卒論の研究課題を見つけていくのです。

こういった教育学研究室は教育というものを広くも深くも考えられ、そして興味ある課題について、しっかり研究できる素晴らしいところであると私は思っています。これからもこういう環境を生かして学友と大いに語り合い、影響しあいながら学問に励んでいきたいと思っています。そしてその学友の輪がもっともっと広がるようにと願っております。興味のある方はぜひ第1棟4階正門側の教育学研究室へお越しください。



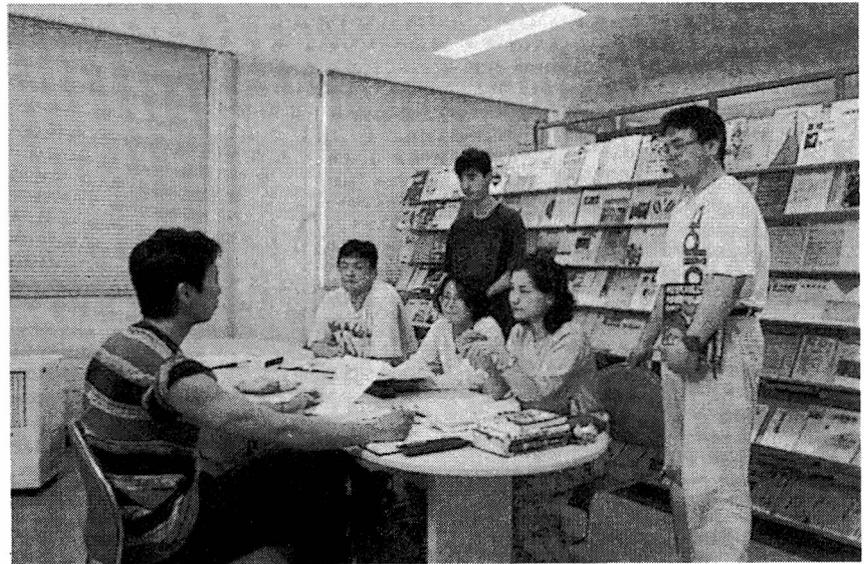
## わたしの研究室

### 私のゼミ紹介

経済学部経営学科の森田ゼミの紹介をします。経営学科には経営学系のゼミと会計学系のゼミがありますが、私たちのゼミでは会計学系の研究が中心となっています。現在4年生のゼミでは経営分析を中心に勉強しています。経営分析という響きからすると、会計学よりも経営学の領域になるのではないかと思われがちですが、私たちは会計学の切り口から経営分析を行っています。会社を経営していく上でお金の流れをつかむことは非常に重要です。そのお金の流れをつかむことができるのが会計です。つまり私たちは会社のお金の流れ等をみることによって、その会社がどういう状態にあるのかを探索しているのです。

経営分析を行うには、主に貸借対照表と損益計算書を用います。前者はある時点で会社になにがどれだけあるかというものを表すもので、後者は一定期間の営業によってどれだけの成果が得られたかを表すものです。私たちはこれらの財務諸表を用いて分析に必要な種々の財務比率を求めます。そしてこれらの財務比率が良いか悪いか、あるいはなぜそうなったのか等をさまざまな方法で追求します。

さて、それでは私たちのゼミの授業風景を紹介します。私たちのゼミは現在4人しかおりません。他のゼミの平均的な人数が8人程度ですから、これはかなり少ない方の部類に入ります。毎週1～2人がそれぞれ決められた担当箇所を発表することになっているので、最低でも月に1回は発表の機会が訪れます。発表の際は活発な議論が伴います。発表者の準備に不備があると、私たちは情け容赦なくその部分を突っつきます。場合によってはその部分のみ次週に持ち越しということもあります。ですから私たちは万全の準備をし、発表に臨まなくてはなりません。気を抜くことができない分だけ実になります。お互いのために、お互いに厳しくしています。でも授業そのものは、和気あいあいと楽しくやっています。やや厳しいかもしれませんが、楽しく実になることをやっているゼミ、それが私たちのゼミです。



経済学部経営学科

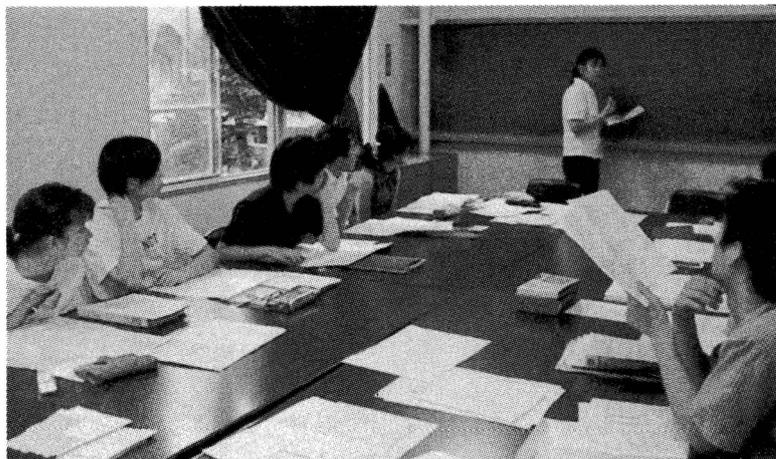
土屋 貴重

## わたしの研究室

分析ならおまかせ

最近、二酸化炭素、フロンやダイオキシンなどの化学物質による環境問題がニュースや新聞に多く取り上げられ、社会的な関心が高まっています。私たちの環境化学計測I講座は田口先生、笠原先生、波多先生の指導のもとで化学的な視点から環境科学について取り組んでいます。具体的には、環境水中に存在する微量有害成分（重金属、界面活性剤、etc.）の分析法の開発や改良、廃水中の有害物質の除去法についての研究を行っています。私は、シャンプーや台所用洗剤に含まれている化学物質（界面活性剤）の分析法の開発について研究しています。この新しい分析法では薄膜に界面活性剤を捕集し、界面活性剤に含まれる硫黄を測定して直接界面活性剤の濃度を求めます。今、この分析法における共存イオンの影響や測定機器の精度などについて、検討しています。私たちは新しい分析法を開発すると、環境水（海、川、池、用水など）に応用します。美しい海や川などでサンプリングするときは、とても気持ちが良いのですが、まるでドブのように汚れた川などのサンプリングは臭いなどのために非常に辛い作業になります。その後、採取してきたサンプルを用いて、開発した分析操作が環境水に応用できるのか、また環境水には目的成分がどのくらい存在するのかなどを調べています。このように、学生達は研究に没頭？しているのですが、そこへ学生達には試練が訪れます。それは、英語の論文をみんなにわかりやすく紹介するセミナーです。発表する学生達は、熱気による暑さのためなのか、質問のためなのか定かではありませんが、額に汗を浮かべながらがんばっています。これまでの内容を読んでいると、この研究室は少し堅いイメージを持たれるかもしれませんが、それを吹き飛ばしてくれるいろいろな行事があります。お花見コンパ、中間発表後のコンパ、ゼミ旅行、他大学の研究室とのスポーツ交歓会、忘年会やスキー旅行など盛りだくさんです。この中で特に楽しいのが一泊二日のスキー旅行です。スキー旅行は、学校も休め、スキーもでき、温泉にまで入れるため、みんな大はしゃぎです。しかも、いつもと違う先生の子供のような顔まで見られます。

まあ、そんなこんなで忙しく、しかし楽しい一年をこの研究室で過ごしています。



セミナー風景

理工学研究科生物圏環境科学専攻1年

高橋憲司

## わたしの研究室

### 極秘調査報告ファイル (最高機密)

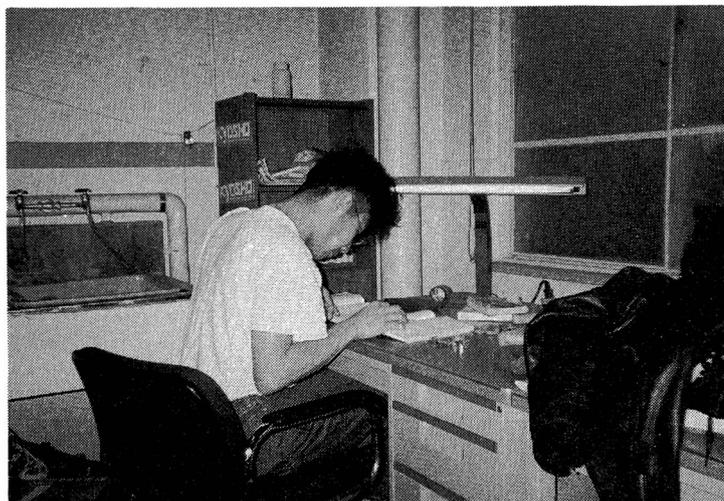
工学部物質生命システム工学科

応用物性講座一同

今から応用物性講座の実体について暴露したいと思います。この講座は工学部に属しているにも関わらず所在地が工学部ではなく、なんと理学部にあるという謎につつまれた講座でございます。その様な特殊な環境におかれた講座であるため、ここは工学部の人間からほとんど忘れ去られており、その存在を知る一部のの方々からは“天国に一番近い講座”と呼ばれてるとかいなとか。

この講座でやっていることは、極低温下における超伝導体及び磁性体の電氣的・磁氣的・熱的性質についての研究でとても興味深い内容です。

次に、本講座の先生や学生たちについて紹介したいと思います。まずはこの講座のドンであるM教授について、このお方はとても教養が豊かで尊敬するに値する人物です。次にこの講座の実質的な支配者であられるN助教授、このお方は津軽なまりと標準語を巧みにミックスし周囲に独特の空間を作り出します。僕はその空間にまだなじみません。Dr.のお二人は、さすがDr.をめざすだけあってとても頭の切れる人たちです。二人とも中国からの留学生ですが僕より日本語が上手です。今度教えて下さい。次に、企業でいうところの中間管理職に当たる大学院生。2年生(M2)は5人いてとても頼りになるお方がそろっていますが、そのうち3人はまだ就職が決まっていないのがたまに傷です(7月現在)。しかしきっと一流企業に就職できることでしょう。健闘を祈る。1年生(M1)は2人いますがこれが非常にくせ者で、はっきりいって2人とも変態です。どう変態かはあまりに内容が過激でこれが外部に知られるとパニックになる恐れがあるためここでは書けません。最後に実験とパシリをその主な任務としている4年生について。今年の4年生は大豊作で全員とても優秀です。この講座に来た時点ですでにM1よりも能力が高いといえばそのすごさが分かって頂けるかと思います。おかげで僕(M1)はとても肩身の狭い思いをしています。彼らの唯一の欠点といえば彼らが9人全員男ということでしょう。おかげで講座はとても暑いです。この夏を乗りきれるか僕は自信がありません。以上かなりいい加減に書いてしまいましたが、みんなちゃんと実験してますんでその所を誤解の無いよう宜しく。以上、宣伝終わり。



## 平成9年度在来生合宿研修に外国人留学生も参加

— 学生相互の交流・親睦が図られる —

恒例の在来生合宿研修に多くの外国人留学生が参加しました。

本学に在籍する外国人留学生の多くは、日本より南方のアジア地域等の暖かい国の出身であり、母国でのスキーを行う経験が少ない学生が多いことから、学生生活協議会・同体育部会において、この在来生合宿研修に留学生の参加を呼びかけ、スキーの楽しさを体験させ、併せて日本人学生と合宿を通じて学生相互の交流・親睦と国際理解を深める機会とした旨の提案があり実現しました。

この事業は11月下旬に募集が行われ、希望者を締め切ったところ定員15人に対して定員の2倍を超える応募者があり、抽選により参加者を決定することになりました。12月24日に抽選が行われ15人の参加者が選ばれましたが、抽選から外れた留学生で、是非参加したいという学生もあり、一般参加として2人加わりました。

合宿研修に参加した留学生から、多くの感想文が寄せられましたので、その一部を紹介します。

### 僕の KOUGENN・SIGA での経験 — 女子校生まで現れた —

人文学部聴講生 ベン ジュッド (アメリカ)

スキー講習会でいろいろな事を経験いたしたが、残念ながら素直に言うと、僕が思うほど友達が出来なかった。それは友達をつくる機会がないからじゃない。実はつくるチャンスが多かったが、スキーを駆出しの僕はつかれて寝ることしか考えられなかったのだ。それで、ふりかえると勿体ないという感じだが、それはしかたがないことである。

一方、スキーする時間が多くて、毎日すくなくとも4時間スキーいたした。しかし、僕にとってはスキーよりも最後の日に於けるパーティーでコメディショーをして、それで盛り上がり皆は楽しんだり騒いだりした。なんだか分からないが学生、先生、そしてスキー教師までドンちゃん騒ぎしたから親しくなったような気がした。

冬季長野オリンピックの競技コースでスキー出来てよかったと思う。きっと僕はアメリカに帰ったら友達に「僕は長野でスキーした」と自慢するかもしれない。

日本の冬はそんなにひどくはないと思う。なぜかというと、僕が住んでいたオハイオ州の冬は非常にひどいのだ。しかも、僕は冬が好きである。スキーしながら顔に雪が当たるのが気持ちいいのだ。しかし、寒さは人によって異なるので冬が苦手ならぶあつい服を持って来た方が安全だろう。僕のアドバイスは当然だがやはり、むりしてはいけない。僕は少しはむりして、それで、つかれてばかりだった。だから、むりしてスキーする代わりにちょっと休んで見てください。そうなら夜になっても友達をつくったり、楽しんだりする為のエネルギーがまだ残っているのではないか。

## スキー合宿研修の感想

経済学部2年 蒲 慎 玲 (台湾)

スキーに行ってきました。天気は曇りだけど、白銀の世界で、景色が素晴らしかったので、最高の旅でした。

1月7日、昼頃に旅館に着きました。皆様ががやがやと騒がしくてスキーの準備をしました。初めてのスキーなので、胸がわくわくしました。しかし、期待の中に少々の不安も思いました。初心者である私はロシアのジェニア、アメリカのベンと同じチームでした。彼ら2人とも私より上手なので、すぐ慣れてきたようですが、私だけ、まだ慣れないまま一日が終わってしまったのです。

2日目、ちょっと難しいコースに入りました。だから、恐怖感も一層湧いてきました。谷を見下ろしたとたんぶるぶると体が震えて思わず泣いてしまいました。その日の晩、すごくショックを受けました。ほかの人々が楽しそうな顔をして、スキーのことを語り合いましたが、私だけがっかりして、すごすご自分の部屋に戻りました。その日の晩、山から転落したという夢まで見ました。とても怖かったと思います。

そして3日目から、大川先生に個人的に教えていただきました。先生は私の恐怖感を克服させるためにリラックスのやり方で、ゆっくりと教えてくれました。転んでも立ち直して、やっと滑るようになりました。その瞬間に、すごく愉しくて、誰かを抱き締めてキスをした気分のような感じでした。本当にやってよかったと実感しました。そして、後の2日間も先生の後につけて楽しいスキーをしました。今度のメンバーの中で、一番幸せな人が私だとうと思いました。

もちろん、スキーのほかにも様々なこともありました。国籍を問わず一緒に笑ったり、語り合ったり、スキーについての授業を受けたり、遊んだりしていました。こうして、交流と親睦という願いが実現されたのではないのでしょうか。素晴らしかったと思います。スキーが出来るようになったし、たくさんの友達も出来ましたし、そして私にとっては、何と言っても、やはり、自分に対するチャレンジでした。

ところで、今度のスキー合宿で学校から経費補助をいただいて本当にありがたいと思います。スキーに行けるようになって、自分の留學生活のメモリーに感動的な1ページが増えました。そして、良い思い出になりました。

このように5日間のスキー合宿研修が終わりになり、われわれが荷物を背負って、長野にさよならと言ってしまうしました。また、いつか来ると願っています。



## 合宿研修スキー講習会に行った

経済学研究科1年 陳 盈 村 (台湾)

「富山に行ったら、絶対スキーをうまくならなくてはならんぞ…」「そうか、富山へ行くのか、いいねー、だってスキーいっぱいできるだもん…」って、私が富山に来る前夜の送別会で、名古屋の友達がそう言ってくれた。ところで、時が流れ過ぎて、富山にきてそろそろ6年目になるところだが、スキーの記録は一回しかなかった。恥ずかしいとは思っているが、だって仕様がなだよ。スキーをするのに、服、道具などを買わなくちゃならないし、仮に借りてもお金がかかるし、それに、どうやって行くのかも問題だし、なかなか行けるもんじゃなかった。多分スキーに縁がないと半分諦めたとき、やっと機会が回ってきた。

毎年、大学体育会主催のスキー研修会があると聞いているが、研修費6.7万円だとなかなか手には出ない。ところで、今回の研修会は、学生部の援助で、何と5千円でいけるようになった。この機会を絶対に逃さないと、さっそく申し込んで、そして抽選で運が良くて大当たりだった。

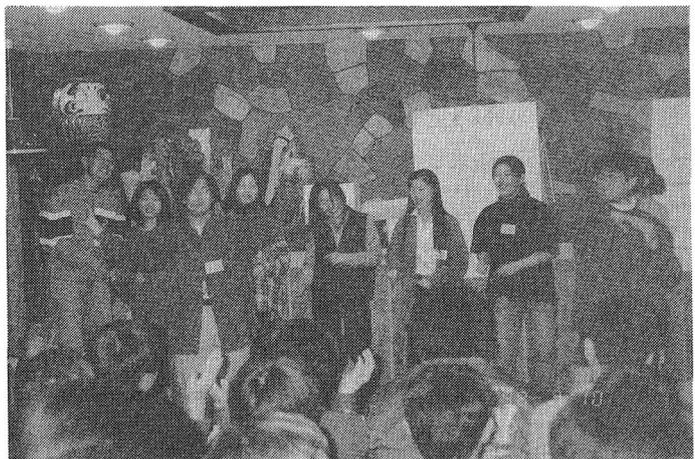
今度の研修会の結果を先に言うと、実に最高に素晴らしかった。その中で、特に取り上げて話したいのは以下の3つである。

まず第一に、真っ白の別世界を見た。視野の範囲内で、どこをみてもキラキラしている雪の結晶が輝いている。まるで夢を見ているような銀白の夢幻の世界だった。南の国から来た私にとって、それはまさに幼い頃からの夢の実現であった。

第二に、初めて合宿研修の経験をし、国際交流の役目をした。「合宿」という言葉はよく耳にする言葉だが、留学生にとっては縁のないことだ。今度は実際に参加し、貴重な経験をしたと思う。例えば、毎日、厳密な研修過程のなか、皆さんは一緒に行動し、一緒に汗を流せ、一緒に困難を乗り越えていくという気持ちはとても素晴らしいものだった。そして厳しい訓練のあとのお風呂とビールは最高だった。さらに、毎晩皆さんは国境なきで、一緒に話したり、遊んだりしてすごく楽しかった。本当にいい仲間が出来たって気がした。

最後に、何と言っても、最高に嬉しかったのは、スキーが上手になったということ。初心者に対しては2、3人1組とし、一人の指導教官付きというカタチで、訓練を受けた。その結果、皆さんは上達が速かった。わたしもたっぷりスキーの面白さを存分に楽しませていただいたわけである。

以上は私の感想であるが、この貴重な経験、そして日本生活の中の素敵な1ページをくれた学生部そして体育会の皆さんにお礼を申し上げたいと思う。さらに、私たちを“プロ”に育ててくれた指導教官たちにも同じく、お礼を申し上げたいと思う。同時に、またこのような素敵な幸運が留学生の身に、おとずれるよう……



## 合宿研修スキー講習会

経済学部聴講生 許 淑 (中国)

1998年1月7日、生まれて初めてスキー場に行く日、まだ日本語も上手じゃないのにいかにうまくできるかどうか…。その上、今までスポーツはぜんぜんできなかったからバスの中ではただドキドキしただけである。

いよいよスキー場に到着、その日から練習が始まった。レベルによってクラスが分けられ、私は歩きから習うことになった。

始めの日は、何も知らずにただ雪の上を歩けるようになるだけで満足。

そのつぎの日は、初心者コースですべり練習、少しはこわかったが、自分でそんなことができたのは、その日が初めてだったから、なんとなくうれしくて、あした待ち遠しくなった。

しかし、そのつぎの日……午前中は前日と同じに初級者コースをすべってから、少しはスピードを楽しむようになったが、午後はいよいよ中級者コースをすべるようになった。まだ、初級者コースも少しはこわかった私としては、中級者コースはどうしても無理!!。でもすべらなきゃ…

また、そのつぎの日は、いよいよ頂上、天気がちょっと悪かったから山の本当の美しさはよく見えなかったが、でも頂上で眺めた自然は言葉では言えない壮観であった。しかし……頂上でスキー場の全体的な姿を見たのはほんとうによかったが、宿所まで行くのはどうしても心配。今、考えてみても、私がどうやって宿所まで行けたか、ちょっと信じられないんだけど……

その日の夜、いよいよ演芸会、そんなにおおぜいの日本の大学生とお酒を飲んだのはその日が初めて、まだ日本語が上手じゃなかったがなんとなく話が通じた。やはり、同じ学生という立場のせいだったのか……人と人の話は、ただ言葉だけで通じるのじゃないのをことさら感じた。

楽しかったよがおわって、最後に日が明けた。少しはつかれたが、でも最後という気持ちでスキー場に向かった。やはり初めは先生の指導によってすべったが、後は自由にすべることになった。初めは、私がそんなことできるかどうか……自信がなかったが、ひとりですべりながら“やった”という気持ちでとてもうれしかった。

今、スキーキャンプを考えて見たら、ほんとに短い期間だったが、わりにいろいろな経験ができたと思っている。ちょっと惜しかったと思っているのは、日本の学生と話せる時間がもっと多かったら、もっとよかったんじゃないのかな…ということ…

日本で勉強しながら、そんなに多くの学生と会えて話すのは、なかなかむずかしかったから、なんとなくできるだけいろんなことについて話して見たかったから、その面ではちょっと残念だったと思っている。

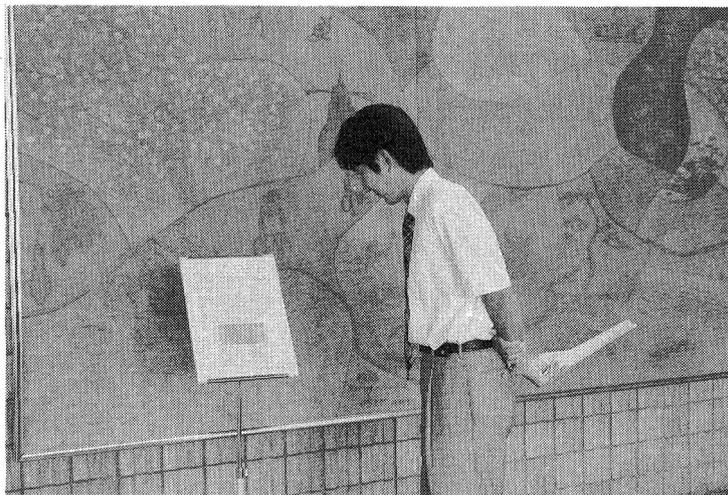
でも、少しは惜しい面もあったが、短い時間を通じていろんな面でたくさん勉強になったと思っている。

スキーキャンプに留学生も参加させてもらってどうもありがとうございました。

## 壁画「輪廻」

附属図書館

附属図書館2階に設置されている壁画「輪廻」については、みなさんご存じでしょうか。以前、「学園ニュース」No.89（H8年3月）でご紹介しましたが、昨年2月の附属図書館の増築に伴い、ヘルン文庫が新館5階に移転したことにより、附属図書館ではこのたび壁画「輪廻」とヘルン文庫との関連及び壁画制作の趣旨について次のような説明板を設置することとしました。来館者にわかりやすく説明していますので是非ご鑑賞ください。



## フレスコ壁画「輪廻」

ーラファディオ・ヘルンに捧ぐー

1990年9月 教育学部教授 丹羽洋介 制作

この壁画は、本学の前身である旧制富山高校が1923年（大正12年）10月の開校を記念して創設したヘルン文庫（ラファディオ・ヘルン〔小泉八雲〕が所有していた全蔵書）に因んで、1990年（平成2年）9月に本学教育学部丹羽洋介教授によって制作されたものです。

ヘルン文庫創設以後、本学の沿革と共に幾度も保管場所を変えていくことになりましたが、1972年（昭和47年）12月現在の附属図書館本館の竣工と同時に、壁画のある位置の反対側の部屋（現在は近世文書室）に移されました。しかし、この部屋での保管も24年間で終了することになり、1997年（平成9年）2月附属図書館増築の竣工に伴い、保管環境がより整った新館5階に移り、壁画だけはそのまま残ることになりました。以前のようにヘルン文庫と壁画とが隣接していませんが、新館5階にあるヘルン文庫もご覧になりたい方は、1階サービスカウンターに申し出て下さい。

ヘルン文庫の前壁面という環境に相応しい知的な雰囲気を重ねたため、この壁画はロビーのスペース

に配慮した大きさとなっており、ヘルンにまつわる大小25の様々な図像が描かれていて大変迫力のある作品となっています。皆様にはじっくりと鑑賞していただけたらと思います。

それでは、“制作者のことば”を紹介します。

## ☆☆☆☆☆ 制作者のことば ☆☆☆☆☆

題名の「輪廻」ですが、これは壁画の制作に取りかかる前はヘルンという「耳無し芳一」や「怪談」しか知らなかった私にとって、彼に関わりのある文献を読んで最も強く印象づけられたヘルンのイメージをテーマにしたものです。

ヘルンの思想、彼が目指したもの、そして結果としての彼の生涯は「輪廻」という一言に要約できるような気がしました。それは仏教でいうところの因果応報としての輪廻だけでなく、概念としての時間と空間を超越した（あるいは一体化した）目眩めぐるめくような輪廻の感覚であるような気がします。時間としては過去と現在と未来があり、空間としては西洋と東洋、あるいは宇宙と人間の精神（これを空間と呼べるとして）があります。ヘルンにとってこれらの諸要素はしばしば大接近し、時には立体的に交差しているように思われます。具体的に言うと、彼の故郷であるギリシャと出雲の国はたびたびニアミスを繰り返しています。あるいは、ロンドン橋で聞いた「グッドナイト」の声と松江大橋の「カランコロン」の下駄の音も時空を超えて交差しているようです。グッドナイトもカランコロンも瞬間的な音に過ぎません。こうした瞬間的なものに対する彼の愛着は、稲妻に対する執着にも共通しています。稲妻の瞬間のきらめきが悠久の宇宙の営みと接続すると感じた時、ヘルンは生きることの意味について何らかの直感的啓示を受けたのでしょうか。

この壁画ではこうしたヘルンの個性的な体験や感覚を25の図像によって螺旋状の構成でまとめてみました。

ところで、フレスコ画は生乾きの漆喰が乾ききらないうちに素早く制作しなければなりません。つまり、その日に描く予定の面積だけ漆喰を塗って、その日のうちに描きあげてジグソーパズルのように分割画面ごとに完成させていきます。

こうしたフレスコ技法は、瞬間的な感動の息吹きが生命です。しかしフレスコ画は壁画として常に全体的なものを目指さなければなりません。こうしたフレスコ画の絶対的な矛盾が永遠性につながるのだとしたら、フレスコ画はある意味でのヘルンの「輪廻」の感覚に近い特性を持っているとも言えるでしょう。



# 学生部より

## アルバイトを紹介いたします

学生部入口の掲示板に求人票が掲示されていますので、希望するアルバイトがあれば、厚生課まで申し出て下さい。

### ○ 一般業種

希望する求人票の掲示番号を窓口申し出て、申込書に所定の事項を記入することによりあっせんを受けます。

あっせんを受けた後は、速やかに求人先へ電話連絡等を行い、指示を受けて就労して下さい。

### ○ 家庭教師

窓口での求職の方法は一般業種と同じですが、毎

週火曜日と金曜日に抽選を行い、紹介者を決定しています。

なお、就労にあたっては、次の点に注意して下さい。

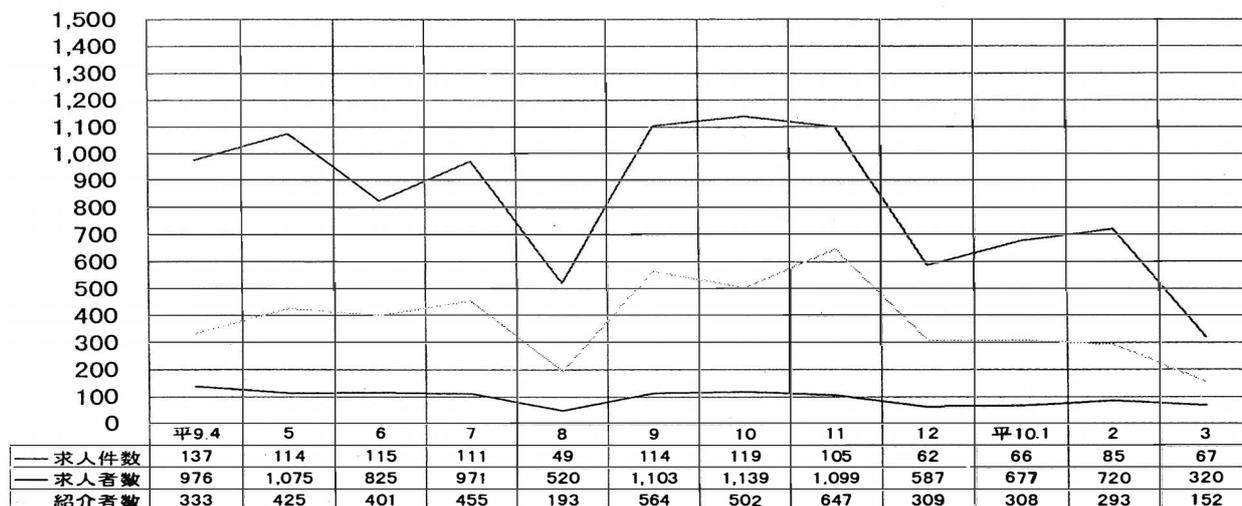
- ① 都合により就労できないときは、求人先へ連絡すると共に、厚生課で申込み取消手続きを行って下さい。
- ② 求人先でトラブルが生じたときは、自分だけで処理せず、まず求人先の責任者とよく相談の上、適切に対処すると共に、必ず厚生課へ連絡して下さい。
- ③ 就労にあたっては、学生としての自覚をもってあたり、会社から信頼を受けるよう真剣に取り組んで下さい。

職種別アルバイトのあっせん状況及び賃金

平成9年4月～平成10年3月

項目 職種	求人件数	求人者数	紹介者数	具 体 例	賃 金 (円)
家庭教師	87	87	73	家庭教師	時給 小学生の場合 1,650 中学生の場合 1,800 高校生の場合 1,950
学習塾講師	48	312	102	塾の講師	時給 1,000～ 3,700
事務	71	1,432	736	一般事務、宛名書き、校正、電話の対応、文献整理	日給 5,000～ 8,900
調査	28	709	355	交通量調査、世論調査、客層調査、地温調査	日給 6,400～ 12,000
重労働	242	2,154	1,250	搬入、搬出、配達、清掃、引越し、洗車、荷造	日給 4,000～ 20,000
軽労働・軽作業	162	1,322	492	文書の封入、軽度の包装、箱詰検品、測量、駐車場整理、歯科助手、電子部品組立	日給 4,000～ 11,000
特殊技能	30	110	23	コンピューターのオペレーター、デモ演奏、翻訳、パソコン入力	日給 5,200～ 12,000
販売店員	186	1,229	280	マネキン、レジ、ガソリンの給油	日給 5,200～ 10,000
その他	290	2,657	1,271	受付、デッサンモデル、イベントの手伝い、みこしひき、プールの監視補助	日給 4,000～ 14,000
合計	1,144	10,012	4,582		

月別求人件数・求人者数・紹介者数



# 皆でスキーへ行こう!!

## ☆スキー講習会開催迫る☆

恒例となっています「スキー講習会（在来生合宿研修）」が、来年の1月上旬に志賀高原で開催されます。

各自のレベルに合わせた班を編成し、指導教官の分かりやすいレッスンでレベルアップを図ります。

スキーをしたことのない初心者も、上級者でさらに技術を磨きたい方も楽しんでいただけたと思います。アフタースキーには、参加者相互の親睦を深める楽しい企画を用意しています。

また、この合宿研修は、本学に在籍する外国人留学生が、「日本人学生との交流会」の場として多数参加いたします。異文化圏からの留学生と接し、学生相互の交流・親睦を深め国際理解の場として大変有意義です。

皆さん、友達と誘い合って是非参加して下さい。

期 日 平成11年1月7日（木）～1月10日（日）  
〔3泊4日（昨年より1日短縮されています。）〕

場 所 志賀高原ブナ平スキー場  
参加費 約25,000円（この他にリフト代が別途必要となります。）

定 員 約70名  
申込先 体育会室（学生会館2階）又は学生課  
締 切 定員に達し次第締切ります。（早い者勝ち）  
日 程 1月7日（木）開講式、オリエンテーション、班編成

8日（金）班別スキー講習、分科会

9日（土）班別スキー講習、レクリエーション

10日（日）班別スキー講習、まとめ、閉講式

その他 ・スキー板、ストック、スキーケースは学生課無料で貸し出ししますが、スキーウェア、ブーツは各自用意してください。  
・詳細につきましては、体育会室又は学生課へおたずねください。



〔昨年のスキー講習会〕

## ゼミナール式同窓会

保健管理センター所長 中村 剛

同窓会をするついでに、いろんな分野の知識欲を満たそうではないか。昔はそんなに知識欲が旺盛だったとは思えない仲間たちの提案で、同窓会は毎年ゼミナール形式で行われています。今夏は、親友のA君（某高裁判事）とB君（某市弁護士会会長）の出番で、ふたりとも、素人にはとっつきにくい法律の知識をわかりやすく話してくれました。話題は「生活と法律」と、外見は硬そうでしたが内容は意外にくだいて面白かったので、その一部を紹介して、学生諸君と公務員たる教職員諸氏の参考に供したいと思います。

\*\*\*\*\*

刑法〔虚偽公文書作成(1)罪〕第156条 公務員(2)が、その職務に関し、行使の目的で、虚偽の文書もしくは図画(3)を作成し、又は文書もしくは図画を変造(4)したときは、印章又は署名の有無(5)により区別して、前2条（第154条・詔書偽造等、第155条・公文書偽造等）の例による。

(1)「公文書偽造」という言葉はよく耳にしますが、法律用語としては「偽造」と「虚偽文書の作成」を分けて論じます。「偽造」というのは、当該文書を作成する権限をもたない者が、作成権をもつ者（作成権者）の名義を勝手に使って（冒用して）文書を偽造することで、これを有形偽造といいます。他方、作成権者が内容の真実を偽って文書を作成した場合、虚偽文書作成（無形偽造）といいます。

刑法第156条の罪は、「公務員」の虚偽公文書作成を罰するものです。公文書は私文書に比べて社会的信用度が高いので、虚偽文書の作成（無形偽造）ではあっても、狭義の文書偽造（有形偽造）と同じく、処罰しようとするわけです。虚偽公文書は、公務員がその職務権限に相当する事柄につき、文書の内容をいつわって作成したもので、公

文書として一般の人をあざむくに足りるものであれば本罪の条件をみたしています。当該公文書に印章が捺してあるかないかによって、「虚偽有印公文書作成罪」と「虚偽無印公文書作成罪」とに分けられます。

(2)虚偽公文書作成罪は、職務上、当該文書を作成する権限をもつ「公務員に限定」されますから、本罪は「身分犯」ということになります。文書の作成権限は、法令、内規、慣例などによって与えられます。職務上、当該文書を作成する権限をもつ公務員は、通常はその文書に表記されるのが普通ですが、必ずしもその文書に表記された公務員が、直接本人の手で文書を作成するわけではなく、作成権者の補助役の公務員が、事実上文書をつくりあげ、作成権者がそれに決裁を与えている場合が少なくありません（例、作成権限のある学部長に代わって、教務系の事務員が在学証明書をつくる場合）。その場合に補助者である公務員が、作成権者の決裁をうけないで、ほしのままに当該文書を作成（有形偽造）しますと、公文書偽造罪にとわれることになり、本罪（虚偽公文書作成罪）は適用されません（例、学部長の決裁をうけないで、事務長などが学部長名義の教授会議事録をほしのままに作成する場合）。ただ、本来の作成権者以外の公務員でも、法令や作成権者の委任によって当該文書を作成する権限を与えられたときは、本罪の主体となることは言うまでもありません。助役が村長の代理として職務を執行する場合などがその例のひとつです。

ただ、行政の実際面では、とくに裁量を必要としない事項（卒業証明書や成績証明書の発行など）を内容とする公文書の作成は末端の職員に任せられているもので、このような場合は、機械的な事務行為の限度内でその種の文書作成が委任されているとみられています。ですから、そうした事務を担当する末端の事務職員が、原本と照合もしな

いで虚偽の証明書を発行したとすれば、これは委任された権限の範囲をこえたものとなりますから、虚偽文書の作成（無形偽造）ではなく、公文書の「偽造」にあたることとなります。

虚偽公文書作成の実例としては、たとえば、村会議事録の作成にあたり、村長が会議の顛末の一部をことさらに脱漏させることによって、その記載をいつわった場合（大判昭2.6.8）や、村農地委員会の会長らが、同委員会の議事録を作成するにあたり、会議における発言の一部分を除去することによって、あたかも現実になされた決議と異なる決議があったかのように記載した場合（最決昭33.9.5）も含まれます。

片田舎の封建的風習下で、村の有力者（村長や農地委員長）は「会議の議事録などは自分の思いのままに」と村民を甘くみたのでした。ところが、寒村の民は会議の民主的運営を求めて立ち上がりました。当たり前と言え言えなくもありませんが、村民の自覚的行動が小さな自治体の民主的基盤をたしかにしたのでした。

当事者の届け出にもとづいて記載される文書について、当該公務員がその届け出事項の内容が虚偽であることを知りながら記載したときはどうなるのでしょうか。そのような例では、当該公務員が実質審査権をもっている場合と、形式的審査権をもつにすぎない場合とに分けて考えられています。

実質的審査権をもつ場合には、一般に本罪の成立をみとめます。公務員に実質審査権が与えられるのは、たとえ当事者の申請によって行われるとしても、その記載内容についての信頼性が強くもとめられるからです。したがって、当事者の申し立てが虚偽であることを知っているにもかかわらず、公務員がそれを文書に作成したときは、本罪にあたります。これに対して、形式的審査権をもつにすぎない場合は、当該公務員が、届け出人・申請人と共謀して自己の職務上の義務を不法に利用したときに本罪が成立することは当然ですが、ただ偶然に届け出事項が虚偽であることを知りな

がら文書を作成しただけでは、本罪はみとめられないようです。

(3)ここでいう「文書」の概念を説明しますと文字その他の発音符号をもちいたものを狭い意味での文書といい、象徴的符号をもちいていたものを図画といいます。

(4)虚偽公文書作成罪において、「変造」という場合は、作成権限をもつ公務員が、「その権限を濫用して既存の公文書・公図画に不当に変更を加え、その内容を虚偽のものとする（例、村役場の職員（甲）の国庫助成金不正使用・着服等の疑惑について、村長から調査を命じられた助役（乙）が飲み友達である甲の罪状を軽くする目的で、調査委員会がまとめた事実関係報告書の中から甲に不利な部分を削除して村長に提出した事例）を指します。これも虚偽文書作成に相当し、第156条によって罰せられます。

(5)虚偽公文書に、公務所・公務員の印章・署名があるものを、特に「虚偽有印公文書」といいます。「署名」は、自署であると記名であることを問わず、作成者がだれであるか表示するものは、すべて署名とされます（通説）。虚偽有印公文書作成罪の行為は、公務所・公務員の印章・署名または偽造した公務所・公務員の印章・署名を使用して虚偽の文書・図画を作り、または、公務所・公務員の捺印・署名した文書・図画を変造することです。

さて、文書の（有形および無形の）偽造の罪は、刑法の構成上、第14章〔あへん煙に関する罪〕、第15章〔飲料水に関する罪〕、第16章〔通貨偽造の罪〕につづく、第17章に明文化されています。したがって、その罪は「社会的・公共的信頼性を侵害する」という意味において、反社会性が強く、悪質であるといえます。

公務員として現に、あるいは将来、公文書作成にあたる人たちは、このことを肝に銘じて業務を遂行していただきたいと思います。

◆◆◆◆◆ 学園ニュース編集委員 ◆◆◆◆◆

学生部長	能登谷 久 公	経済学部	小 島 満
人文学部	高 安 和 子 (コーディネータ)	〃	丹 羽 功
〃	中 村 靖 子 (コーディネータ)	理 学 部	石 川 義 和
教育学部	呉 羽 長	〃	川 田 邦 夫
〃	樋 野 幸 男	工 学 部	佐 貫 須美子
		〃	山 崎 登志成

